

# 村井ひでき通信 第8号

## 【アベノミクスの正念場編】



### 自民党衆議院議員 村井ひできです。

今回は、安倍新政権の経済政策、いわゆるアベノミクスについて、進捗状況・今後の見通しについて報告させていただきます。日本経済の復活の兆しをしっかりと、給与増・雇用増、地域企業の活性化につなげ、経済・社会全体が元気になるよう、全力で取り組んで参ります。ここからが、アベノミクスの正念場です。



4月21日、国会初質問。予算委員会第3分科会において、麻生副総理などに消費税の引上げに伴う軽減税率導入の是非について、質問を行いました。  
(衆議院HPで「村井英樹」と検索、『会議録』より詳細がご覧頂けます。)

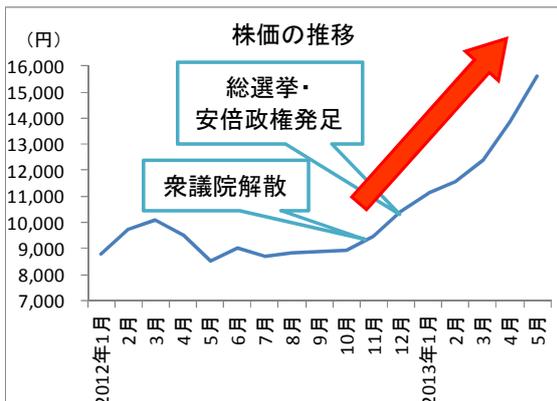
### 日本経済の復活の兆し

安倍総理が、日本経済の再生を目指し、これまでと次元の異なる経済政策の実行をお約束してから約半年。金融政策、財政政策、成長戦略の「3本の矢」のそれぞれが強力に動き始め、実際に経済が変わり始めています。

まず、これまでとは次元の異なる金融政策により、我が国を苦しめてきた超円高が修正。円ドルレートは100円台まで回復しました。各社の決算も、輸出企業を中心に、増収増益が相次いでおり、日経平均株価も1万5千円を回復。半年程前は、9,000円台でしたから、この6ヶ月で株価は約1.6倍に上昇しました。

また、タクシー運転手や小売店主らを対象に行う、内閣府の景気ウォッチャー調査によると、「街角景気」は、調査を開始した2000年1月以降で過去最

高水準を記録。株価の高騰を追い風に、美術・宝飾など高額品の売上が堅調に推移するとともに、機動的な財政政策の効果で、物流関係、サービス業、建設業で人手不足が顕在化。求人倍率も上昇してきています。



自民党中小企業・小規模事業者政策調査会の事務局次長として、頑張る地域の企業を全力で応援します。



2月11日、小泉進次郎青年局長とTeam-11の被災地支援の一環で、福島警戒区域内を視察。



自民党金融問題調査会の事務局次長として、成長戦略の金融パートを執筆。我が国金融の国際競争力を高めます。  
(自民党HPで5月10日登録、『日本経済再生本部 中間提言』より、完成版がご覧頂けます。)

### アベノミクスの正念場

ただし、安倍政権は発足してまだ6ヶ月。スタートダッシュは成功したものの、これからが厳しい登り坂です。事実、好景気の兆候とは裏腹に、地元では、様々な指摘を頂戴します。

- 株が高くなって潤っているのは、一部の富裕層。一般家計にはあまり恩恵がない。それどころか給料・年金が上がらない一方で、電気料金・ガソリン・小麦粉など生活に関わる商品が値上がり、家計を圧迫している。

- 円安で恩恵を受けているのは輸出型の大企業。地元の企業にはなかなか恩恵がない。

こうした指摘に答えていく。これこそまさに、アベノミクスの第2ステージです。国民の皆様が経済活性化を実感できるようになるためには、雇用や給料が拡大し、消費が活性化し、そして雇用の7割を支える地域の中小企業まで恩恵が回ってくるのが大事です。

安倍総理も度々この点を強調しており、自ら経済界に積極的に給料の引上げを要請。これに対して、給料引上げ、ボーナス増という形で応じてくれる企業が増えてきています。また、新卒雇用の面でも、経済界に積極的な雇用拡大を呼びかけています。

【国会事務所】〒100-8981千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館911号室  
TEL03-3508-7467 FAX03-3508-3297  
【地元事務所】〒330-0061さいたま市浦和区常盤9-27-9  
TEL048-711-3241 FAX048-711-3242

また、頑張る地域の中小企業の活性化にも全力を上げています。村井ひできも、新人議員ながら、自民党中小企業・小規模事業者政策調査会事務局次長という要職を拝命し、中小企業対策の取りまとめに奔走してきました。

その結果、補正予算や25年度予算において、多くの画期的な予算制度を導入することに成功しました。今回の対策は、かなり使い勝手が良くなっていると自負しておりますので、ご関心のある地域の企業の皆様は、是非村井ひでき事務所までご連絡ください。例えば、以下

のような予算をご用意しています。

- ① ものづくり補助金：お客さまニーズに対応した試作品の開発を行う場合に、最大で1千万円（補助率2/3）の補助を行います。
- ② 海外展開補助金：海外進出を行う場合、事業計画の策定を支援するとともに、現地人材の研修等の費用補助を行います。
- ③ 資金繰り支援：一時的に業況が悪化した中小企業に対し、外部専門家の経営支援を行うとともに、低利融資を行います。



3月24日 さいたまシティマラソンに参加。ハーフを2時間4分で完走しました。沿道でのご声援ありがとうございました。

## アベノミクスの課題

最後に、あえてアベノミクスのリスクにも触れたいと思います。

村井ひできは、立候補させて頂いた当初から、現状を放置すると、近い将来に財政危機が発生すると訴えてきました。そして、財政を再建するためには、まず経済再生を進め、税収力を高めた上で、社会保障改革・行政改革など財政の立て直しを進める必要があることを説明して参りました。

安倍総理の次元の異なる経済政策により、経済再生に向けた道筋は明らかになりつつあります。だからといって、財政再建という大きな課題が無くなるわけではありません。我々の子供や孫の世代が大きな負の遺産を背負わなくても良いよう、財政健全化に向けた取組を着実に進める必要があります。

また、率直に言って、アベノミクスは、財政危機のリスクを高める可能性もあります。例えば、物価上昇率2%の目標

が達成されると、名目金利も上昇圧力がかかり、政府の金利支払い負担が急増するリスクがあります。例えば、政府の借金の金利が2%上昇すると、政府の金利負担の拡大はGDP比で約3%、約15兆円に相当することになります。これは、消費税5%分による増収を上回る大きな負担です。

もちろん、物価が上昇しても、日銀は低金利政策を続けますので、実際には制御不能なレベルで金利が上昇する可能性は大きくありません。しかしながら、一度日本財政に対する信用が失われると、金利が急上昇し、財政危機を招くリスクも否定できません。こうしたリスクを回避するためにも、政府は財政再建のロードマップを早期に策定し、着実に実行していく必要があります。

**村井ひできは、今後も財政や国際金融の知見を活かし、経済再生と財政再建の両立という重い課題にしっかり取り組んで参ります。**

## 浦和駅



3月16日 湘南新宿ライン浦和駅停車がスタート。東西連絡通路も開通。平成27年3月までに予定されている宇都宮線・高崎線の東京駅乗り入れにも全力で取り組みます。



村井ひできブログも更新中です。ぜひご覧ください。

<http://ameblo.jp/murai-hideki/>

## 国会見学のお知らせ

村井ひでき事務所では、新人議員村井ひできの活動を知って頂くため、また国政の現場をご覧頂くために、国会見学を企画しております。ご希望の方は、是非村井ひでき事務所までご連絡ください。



先日は地元の小学校5年生がお母さんと一緒に来てくれました。政治に関心を持ってもらうためにも、子供達の訪問もお待ちしています。

## 事務所スタッフ募集

村井ひでき事務所では、秘書・スタッフとして共に働いてくれる仲間を募集しています。

精神的・肉体的にも過酷な職場ですが、村井ひできと想いを一つに全力で活動して下さる方、経歴・年齢不問です。

是非村井ひでき事務所まで御連絡ください。



## 衆議院議員 村井ひできミニプロフィール

昭和55年さいたま市生まれ。浦和市立別所小学校、東京大学卒業。平成15年財務省入省。米ハーバード大学大学院修士・ケネディ行政大学院客員研究員を経て、主税局課長補佐、参事官補佐。平成23年10月財務省退官。平成24年12月 第46回衆議院議員総選挙において96242票を頂き初当選。現在、厚生労働委員、科学技術イノベーション推進特別委員、自民党青年局次長、中小企業・小規模事業者政策調査会事務局次長、金融問題調査会事務局次長。33歳。